

数学

<全体分析>

試験時間	60分	解答問題数	5題
------	-----	-------	----

解答形式

全問空所補充問題

分量・難易（前年比較）

分量（減少・やや減少・**変化なし**・やや増加・増加）

※大問は1題増えて5題になったが、全体としての分量は変化なし。

難易（易化・**やや易化**・変化なし・やや難化・難化）

出題の特徴

基本的、あるいは典型的問題が各分野から出題される。試験時間は短い、分量は多い。

その他トピックス（入試改革の方向性を踏まえた目新しい出題など）

例年出題されていた立体図形のやや難しい問題がなかった。

<大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント（設問内容・答案作成上のポイントなど）	難易度
問1	高次方程式	数学Ⅱ	3次方程式の解と係数の関係	標準
問2	複素数と方程式	数学Ⅱ	2次方程式の解と係数の関係、対称式	やや易
問3	図形と方程式	数学Ⅱ	円と放物線の交点 三角形の面積の最大値 円と放物線で切り取られる図形の面積	標準
問4	微分法	数学Ⅱ	3次方程式の解と係数の関係 3次関数を微分し増減を調べて、立方体の体積の最大・最小を求める	標準
問5	確率	数学A	区別のできない箱に番号のついたボールを割り振る 確率、条件つき確率	標準

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

2021年度入試より数学の学部独自試験は実施しない。